



MEDICAL NEWS 2010 冬号



北風とともにインフルエンザが到来。流行を心配する季節となりました。子ども達は寒さに負けず、冬ならではの遊びを楽しんでもらいたいと思います。MEDICAL NEWSでは、医療情報や家庭での看護などを中心に掲載しております。冬号では「インフルエンザワクチンと治療薬について」をテーマに掲載いたします。

★今年のインフルエンザワクチンについて

インフルエンザは、すでに感染している人が咳やくしゃみなどをする事により、ウイルスが空気中に広がり、それを吸い込むことによって感染します。インフルエンザワクチンの接種により、免疫をつけ、死亡者や重症者をできる限り減らすことが期待できます。

今シーズンのインフルエンザワクチンは、季節性インフルエンザ（A/H3N2、B）と新型インフルエンザ（A/H1N1）の株が混合されて1つになったワクチンです。新型インフルエンザ株は昨年流行した株を入れています。

当院で接種可能な年齢は、接種当日に生後6カ月となっていることです。大人は1回、13歳未満のお子さんは2回接種をお勧めします。また、受験生も2回接種をお勧めしています。

★新型インフルエンザが警戒されている理由

- (1)多くの人が免疫（インフルエンザウイルスに対する抵抗力）を持っていないため、短い期間に多くの患者発生が予想されること。そのために、一時期に仕事を休む人が集中して社会機能が麻痺する恐れがあります。
- (2)今までのインフルエンザよりウイルスが毒性の強いものに変化して症状が重症化する恐れがあります。

★インフルエンザ治療薬について

2010年11月以降に新しく出たインフルエンザ治療薬を加えると、患者さんに処方される薬剤が増えました。従来より使用されている薬剤では、内服薬「タミフル」、吸入剤「リレンザ」は5日間投与で完了ですが、2010年発売の吸入剤「イナビル」は1回で治療が完結するという薬剤です。また、点滴タイプの薬剤「ラピアクタ」も発売されています。1回点滴するだけで効果を発揮するという薬剤で、小児への投与も2010年10月に承認されています。

★お知らせ

～年末年始の診療予定～

12月28日（火）年内最終日	副院長のみ診療
	小児科診療 9:00～12:30
	インフルエンザ接種 14:00～14:30
	特別外来（乳児健診、ワクチンなど） 14:30～15:30
	インフルエンザ接種 16:00～16:30
	小児科診療 16:30～18:30

1月5日（水）新年度 初診療日 通常どおり診療

～診療時間の変更について～

2011年1月より平日午前中の診療を12時までとし、午後の特別外来は2時から開始となります。4時から一般診療は変更ありません。また、土曜日の院長診療は、13時までとなります。副院長の診療時間は変更ありません。1月から土曜日午後のインフルエンザワクチン接種はありません。よろしくお願いいたします。